

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

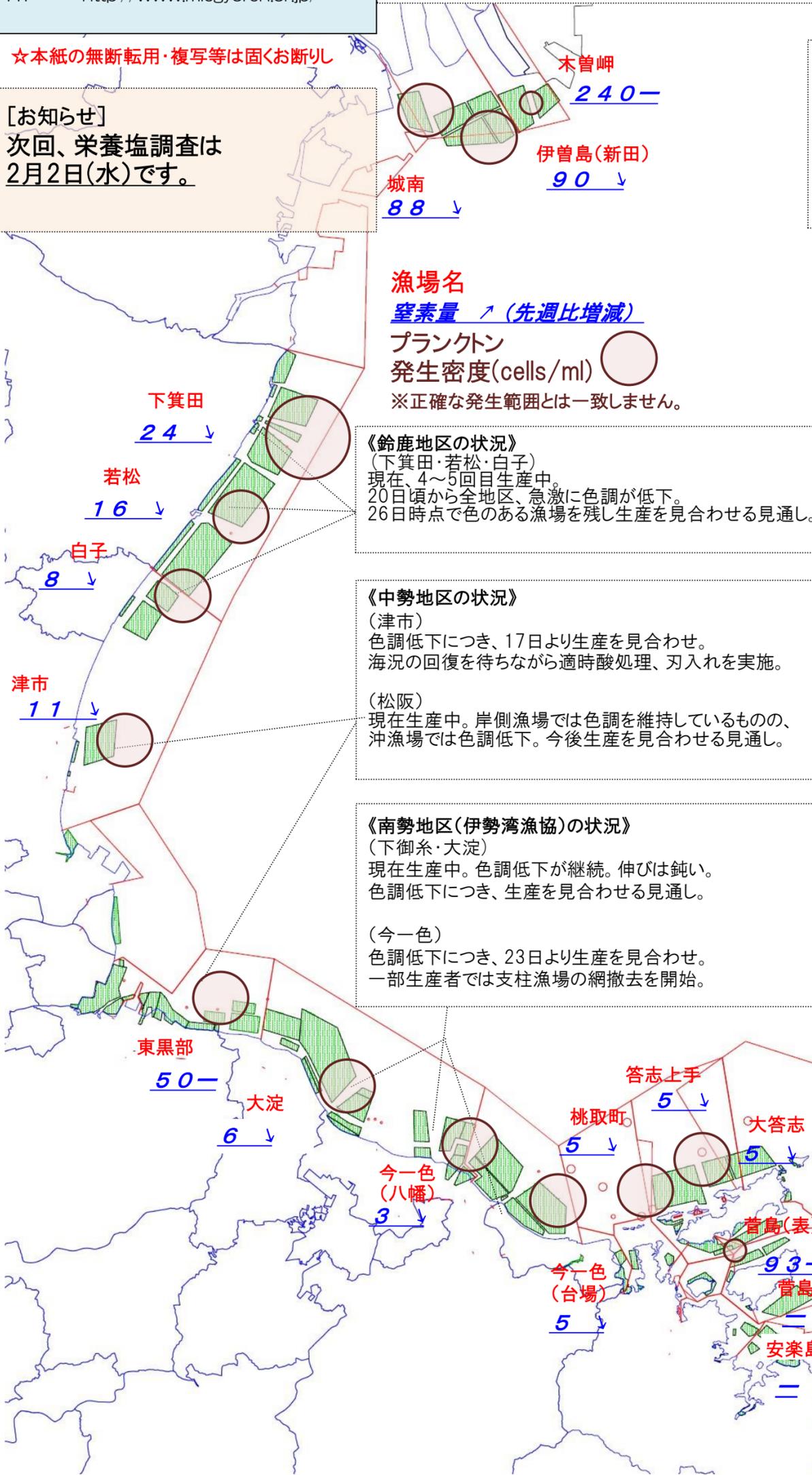
(海況情報)1月26日調査時点

【水温】 6.0~10.0℃。 平年並みで推移。
【プランクトン】 県内広域に大型植物プランクトンが発生中。
【栄養塩量】 木曾岬、菅島で十分量、その他の漁場で極端に少なくなっています。今後の栄養塩動向に注意して下さい。
【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁) 予測潮位 -26cm ~ +23cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当
<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

[お知らせ]
次回、栄養塩調査は
2月2日(水)です。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》
(下箕田・若松・白子)
現在、4~5回目生産中。
20日頃から全地区、急激に色調が低下。
26日時点で色のある漁場を残し生産を見合わせる見通し。

《中勢地区の状況》
(津市)
色調低下につき、17日より生産を見合わせ。
海況の回復を待ちながら適時酸処理、刃入れを実施。
(松阪)
現在生産中。岸側漁場では色調を維持しているものの、
沖漁場では色調低下。今後生産を見合わせる見通し。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》
(下御糸・大淀)
現在生産中。色調低下が継続。伸びは鈍い。
色調低下につき、生産を見合わせる見通し。
(今一色)
色調低下につき、23日より生産を見合わせ。
一部生産者では支柱漁場の網撤去を開始。

《桑名地区の状況》
(木曾岬・伊曾島・赤須賀)
現在2回目生産中。
色調、伸びともに良好で順調な生産が続く。
28日の第5回黒のり共販にて
「伊勢あさくさ海苔」を出品予定。数量59,200枚

海況、注意点等
漁場栄養塩回復見られず。県内広域で中度~重度の色落ち発生。鈴鹿~鳥羽で生産一時見合わせ。
桑名地区と鳥羽菅島の一部をのぞき漁場栄養塩量は極端に少ない状況です。重度の色落ちとなっている地区では、一時生産を中止し栄養塩の回復を待つ状況です。

今後の生産について
この先、まとまった降雨予報がなく、しばらく海況の好転を期待できる要素がありません。晴天が続く予報のため、低栄養下でも海苔の生長が進みます。海況回復時の生産につなげていけるよう、極度に色落ちした葉体を徒長気味のまま放置せず適度に刈り入れを行い、色戻りに備えた養殖管理をお願いします。

・ 共販情報 ・
1月28日(金) 第5回汐
(出品見込み数量)

桑名	383万枚 (伊曾島380 赤須賀3)
鈴鹿	596万枚 (下箕田230 若松86 白子279)
中勢	43万枚 (津7 松阪35)
南勢	500万枚 (大淀335 今一色165)
鳥羽	616万枚 (桃取102 答志220 菅島294)

【合計】 2138万枚

《鳥羽地区の状況》
(桃取)
色調低下により生産を見合わせ。
珪藻ヨゴレは解消するも、色調、伸びともに
(答志)
現在生産中。依然として色調低下、伸びは鈍い。
珪藻ヨゴレは解消傾向。
(菅島)
現在生産中。依然として色調低下が続くも、
やや回復の気配。珪藻ヨゴレは解消傾向。
鳥羽水産研究所(小浜)
依然として、リソソレニア属を確認。(先週より減少)

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader